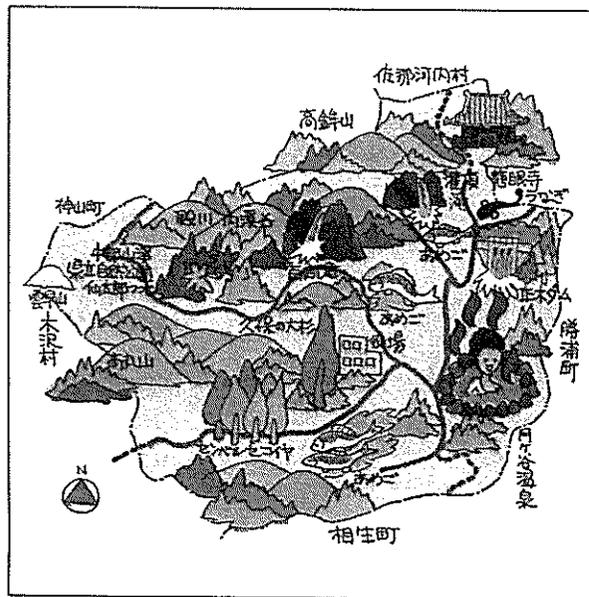
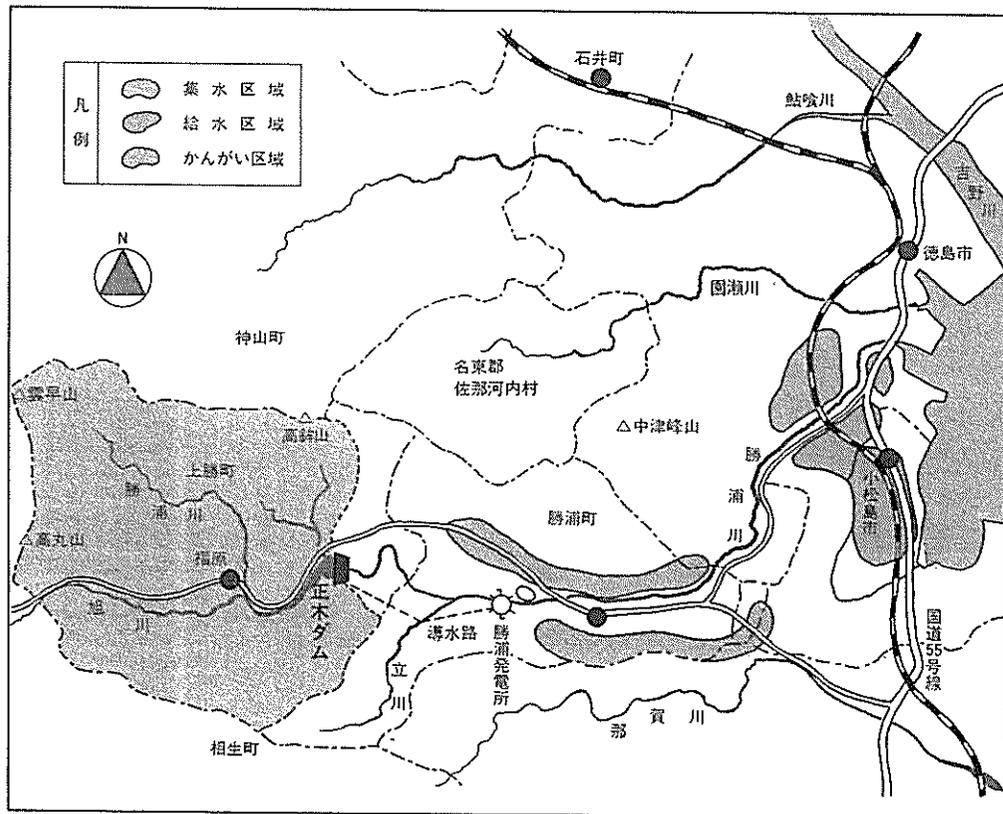


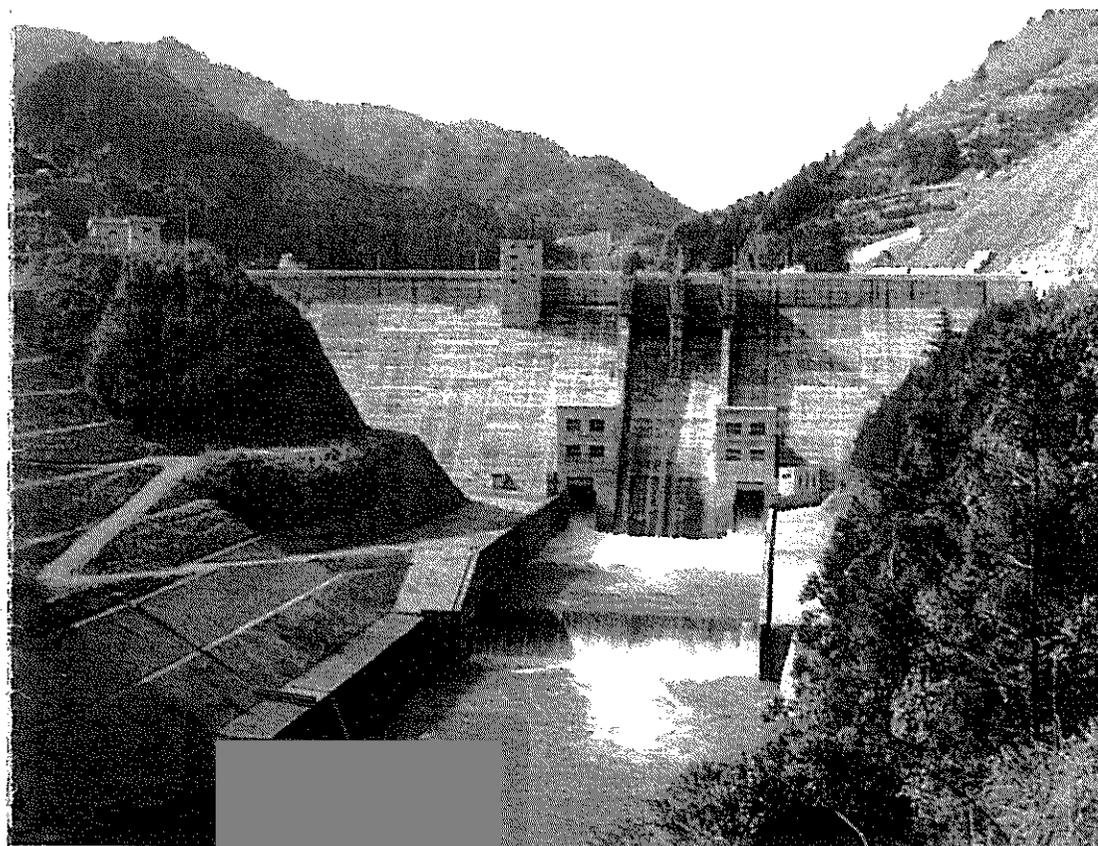
# 勝浦川流域図



**正木ダム管理所**  
 徳島県勝浦郡上勝町正木  
 ☎(08854)5-0311

## 勝浦川水系

# 正木ダムの概要



徳島県  
 徳島土木事務所

# 勝浦川水系のあらまし

勝浦川は勝浦郡と那賀郡の境、雲早山・高丸山にその源を発し、上勝町・勝浦町・小松島市・徳島市を貫流して紀伊水道に注ぐ本県第3位の河川で、この間の流路延長48km、流域面積290km<sup>2</sup>に及んでいます。

本流域は上流部における林相が悪いため、台風時に雨水は山肌を走って鉄砲水となり、今までにたびたび上勝町・勝浦町に甚大なる洪水被害を与えており、本河川の治水が永年叫ばれてきました。

また、一方下流域では、しばしば干害に悩まされてきました。

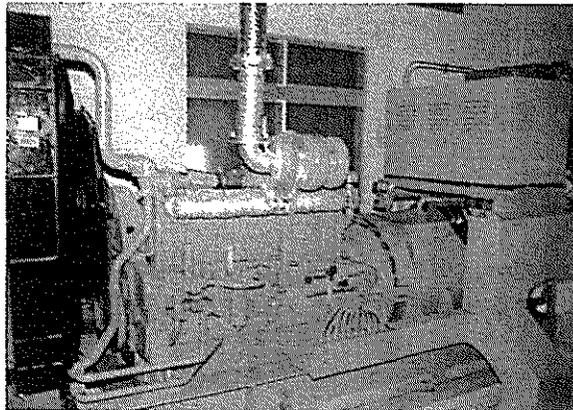
以上により、県は、昭和28年度から調査を開始し、正木地点が最適であると判断し、建設省において昭和35年度から勝浦川総合開発事業実施調査が認められました。また、昭和36年度には、経済企画庁における工業用水関係の調査、昭和37年度には、四国通産局が発電関係の調査を行ないました。昭和39年度には着工を認められたが、産業界の設備投資抑制のあおりを受けて、工業用水の具体的な需要がなく、昭和40年度から工事休止のやむなきに至っておりました。

その後、地域開発の強い要請に伴い昭和45年度から再開し、昭和52年8月本体の竣工となりました。

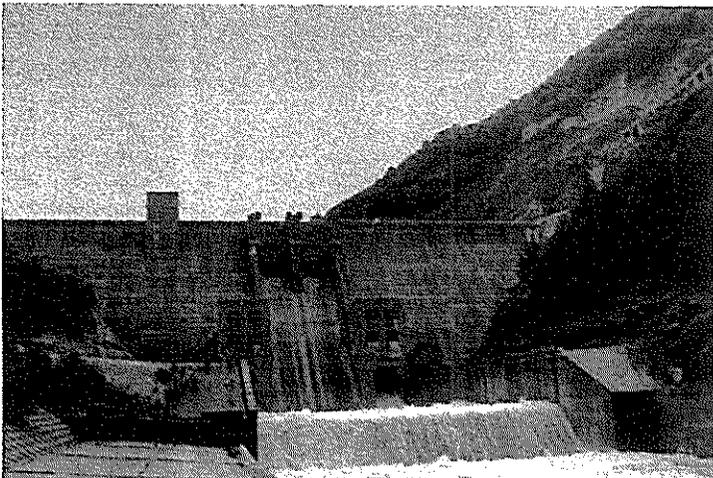
この正木ダムは、勝浦川水系勝浦川の徳島県勝浦郡上勝町正木地先における多目的ダムで、勝浦川総合開発の一環をなし、洪水調節、かんがい用水、工業用水を供給すると共に併せて発電を行なうものであります。



▲ダム管理所



▲予備発電機  
187.5 kVA



◀正木ダム放流中  
(下流側より)

# 管理設備

## 1. 放流設備

型 式	コンジットゲート 高圧ラジアルゲート	クレストゲート 鋼製ラジアルゲート	ホロージェットバルブ 空中放流型
大きさ	門数 4.0m×4.8m×2門	11.875m×9.5m×2門	φ750mm
標 高	139.028m	173.725m	140.000m
最大放流能力	2600%		

## 2. 電気設備

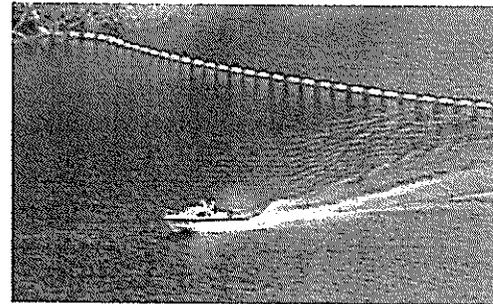
- 主変圧器 (200 kVA 1台)
- 無停電電源装置 (10 kVA 10分間使用可能)
- 予備発電機(Ⅰ) (D.E. 240PS、交流出力187.5kVA、自動起動)
- (Ⅱ) (D.E. 120PS、交流出力100kVA、手動起動)

## 3. ゲート自動制御装置

本装置は、水位、雨量の情報を、テレメーターにより収集して、コンピューターを利用して解析、印字記録、デジタル表示を行い、ゲートの遠隔操作、水位、放流量を自動制御し、ダムの運用の合理化と適確なゲート操作を行うものです。

## 4. ダム監視用テレビ

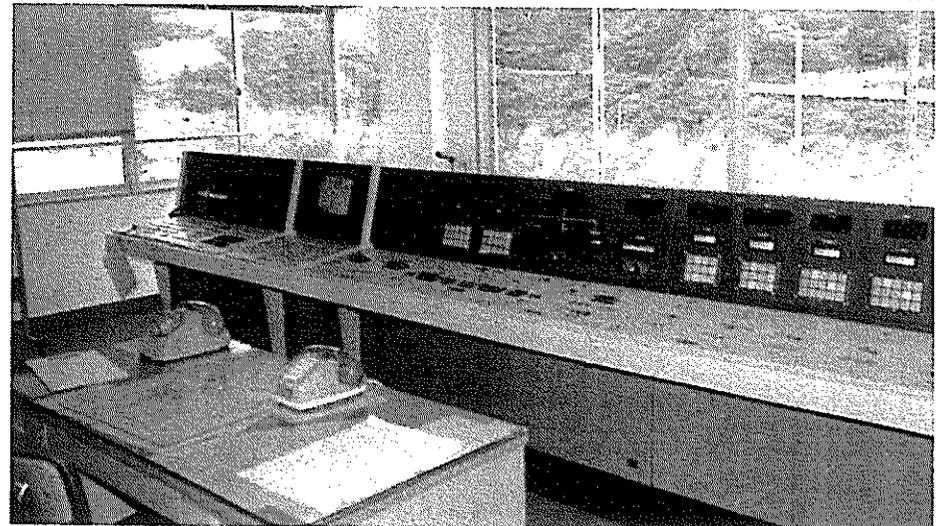
テレビカメラをダムの上流側と下流側に各1台据えつけ、受像機を管理所操作室に置いて、貯水池の状況、ゲートの放流状態を監視するものです。



▲巡視艇と網場



▼ゲート操作室 クレストゲートおよび予備ゲート▶





# 勝浦発電所の概要

## 5. 観測設備

雨量観測	テレメーター(自記記録計設置)	4ヶ所	ダム、八重地、殿川内、雄中面
	自記記録計	2ヶ所	坂本、立川
水位観測	テレメーター(自記記録計設置)	4ヶ所	貯水池、落合、横瀬、江田
水温観測	自記記録計	2ヶ所	貯水池、落合
濁度観測	自記記録計	1ヶ所	貯水池
堤体観測	揚圧力、漏水量、温度、たわみ		
その他	周辺地山の地すべり観測		

## 6. 無線通信設備

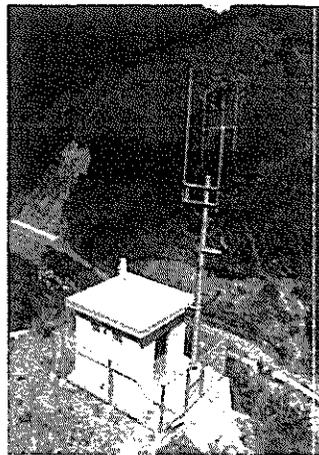
防災行政無線電話	固定局出力5W1局	送信周波数 61.535 MHz
	移動局出力25W2局	受信周波数 57.875 MHz
テレメータ・警報局	出力3W20局	送信周波数 73.185 MHz
	出力1W12局	受信周波数 74.460 MHz
中継局	出力3W	送信周波数 74.460 MHz
		受信周波数 73.185 MHz

## 7. 警報設備

サイレン局(スピーカー設置)	サイレン3.7kW	上立川、中立川、飯谷、津田
	サイレン5.5kW	正木、福川、横瀬、久岡、星谷 沼江、下沖野、大江
スピーカー局	サイレン7.5kW	西原、向江田
	スピーカー35W	下立川、棚野、中角、今山、長柱 上沖野、多塚良、田浦、丈六 敷地、大原、雑賀
警報立札	ダムから川口地点まで50ヶ所	

## 8. その他

貯水池巡視船、清揚船、繫船設備、警報車、焼却炉

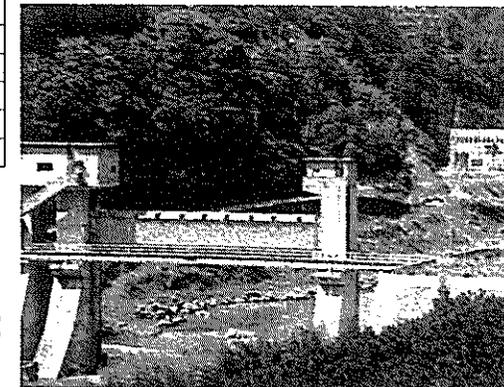
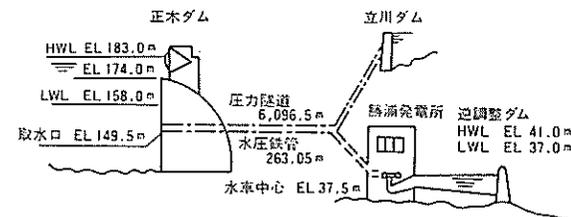


▲殿川内雨量観測所



▲津田警報局

勝浦発電所	発電出力	最大	11,300 kW
		常時	1,800 kW
	使用水量	最大	10.00 m <sup>3</sup> /s
		常時	2.35 m <sup>3</sup> /s
	年間供給基準電力量		46,500,000 kWh
有効落差	最大		136.60 m
	常時		129.88 m
水車	種類	立軸単流渦巻型フランシス水車	
	容量	11,600 kW	
発電機	種類	立軸水冷型同期発電機	
	容量	12,600 kVA	

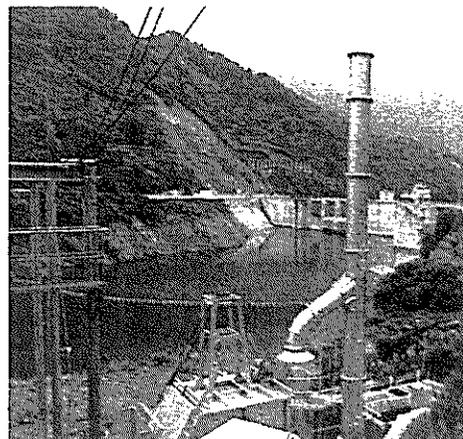


▲勝浦発電所と逆調整棚野ダ

## 観光案内



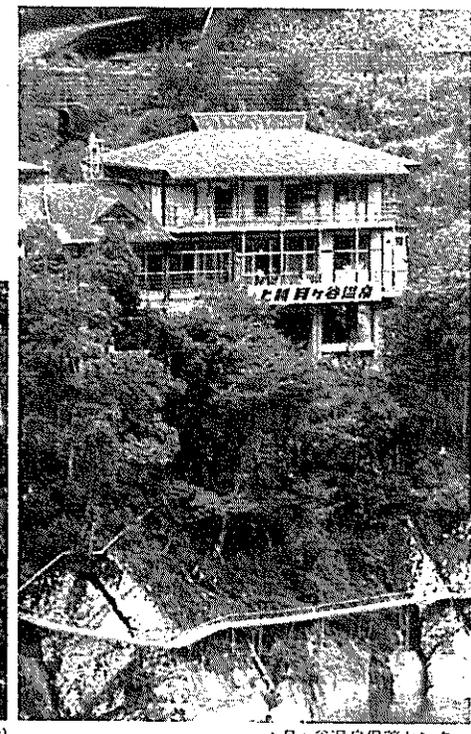
◀発電用取水口



◀焼却炉



▲鶴林寺(四十八ヶ所 20番札所)



▲月ヶ谷温泉保養センター